

令和6年度木津川市一般会計補正予算第1号について（概要）

総務部財政課

令和6年度補正予算第1号は、第2次木津川市総合計画後期基本計画に基づくまちづくりが新たな組織体制のもと、スタートしたところであり、市の確かな未来に向けて“市民目線”に立ち、まちづくりを強力に推進するため、過疎地域指定を受けた加茂地域において新たに高齢者健康増進・移動支援モデル事業に取り組むことに加え、国において示された新型コロナワクチンの定期接種を実施するための経費や、京都府制度による認定農業者等に対する農作物高温対策など、施策の充実を図るための予算を計上するもの。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	330億3,100万0,000円
補正額	2億1,793万7,000円（0.66%増）
補正後	332億4,893万7,000円

2 補正予算の主な内容

【新規事業】

○基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

高齢者健康増進・移動支援モデル事業	8,305千円皆増
南加茂台地域における生活に必要な移動手段と外出機会の創出を支援	

【国・府制度対応】

新型コロナワクチン定期接種費	1億8,133万円皆増
予防接種法に基づく定期接種の実施	
農作物高温対策事業	1,280千円皆増
認定農業者等が実施する農作物の高温対策（井戸設置等）を支援	

【その他】

JR上狛駅スロープ地盤改良工事委託費	11,000千円増
首都圏人材京都還流促進事業	1,000千円増

令和6年度 木津川市一般会計補正予算第1号【概要】

既定予算額 33,031,000千円
 補正予算額 217,937千円
 補正後予算額 33,248,937千円

歳 入

款	概 要		
15 国庫支出金	総務費国庫補助金	8,528千円	デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ):500千円増(8,422千円) ※移住支援金の財源として(補助率1/2) デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ):4,152千円増(11,932千円) ※高齢者健康増進・移動支援モデル事業の財源として(補助率1/2) 社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:3,876千円皆増 ※社会保障・税番号制度次期中間サーバー構築負担金の財源として(補助率10/10)
	民生費国庫補助金	628千円	子ども・子育て支援事業費国庫補助金:628千円増(6,438千円) ※児童手当システム改修の財源として(補助率10/10)
	衛生費国庫補助金	922千円	母子保健衛生費国庫補助金:922千円増(8,102千円) ※1か月児健康診査の財源として
	消防費国庫補助金	78千円	防災・安全国庫交付金:78千円増(10,088千円)
16 府支出金	総務費府補助金	250千円	京都府移住支援事業補助金:250千円増(650千円)
	農林水産業費府補助金	1,308千円	農作物高温対策事業府補助金:1,280千円皆増 豊かな森を育てる府民税市町村交付金:28千円増(5,139千円)
19 繰入金	財政調整基金繰入金	85,719千円	財政調整基金繰入金:85,719千円増(1,798,010千円)
	森林整備等基金繰入金	1,156千円	森林整備等基金繰入金:1,156千円皆増
21 雑収入	雑収入	119,348千円	コミュニティ助成事業助成金:6,800千円皆増 ※一般コミュニティ助成事業:5,000千円、地域防災組織育成助成事業:1,800千円 ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金:112,548千円皆増 ※新型コロナワクチン定期接種の財源として

市長直轄組織

補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	市長直轄組織 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				予算書 P19
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針5 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり】 政策分野11 防災・減災 施策①災害対策					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	85,411	10,010		34,600	6,500	34,301
補 正 額	1,800				1,800	
補 正 後	87,211	10,010		34,600	8,300	34,301
事 業 内 容 (施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等)	<p>【一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成(地域防災組織育成事業)】 コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、区や自治会などの団体が行う地域コミュニティ活動等を促進する事業に対して助成金が交付されるもので、令和6年度コミュニティ助成事業助成金(地域防災組織育成事業)の採択を受けたことに伴い、コミュニティ助成事業補助金を交付する。</p> <p>[採択された団体・内容] 大野区自主防災会:1,800,000円 (LED投光器、防災備品保管庫、発電機、炊き出し用かまどセット、マンホールトイレなど)</p>					
主 な 特 定 財 源	コミュニティ助成事業助成金:1,800千円					

企画戦略部

補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	企画戦略部 学研企画課					
事 業	109	地域公共交通事業費				予算書 P17
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野14 交通ネットワーク 施策②公共交通					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	207,983		2,366	10,300	40,941	154,376
補 正 額	11,000					11,000
補 正 後	218,983		2,366	10,300	40,941	165,376
事 業 内 容 (施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等)	<p>【JR上狛駅スロープ設置事業】 西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」という。)が実施するJR上狛駅舎改良工事に合わせ、市がスロープ整備工事を委託するため、令和5年7月21日付けで全体協定と令和5年度協定を締結したが、JR西日本による地質調査の結果、JR上狛駅の地盤が想定より脆弱であることが判明、安全性の観点からJR上狛駅舎も含め設計を見直す必要が生じたことで、年度内の完了が困難となったため、令和6年3月議会上程の令和5年度一般会計補正予算第9号において令和6年度に一部を繰り越した。 今回、追加地盤改良に対する工事委託料(11,000千円)を増額し、令和6年度協定額として55,120千円とするもの。</p> <p>[スケジュール予定] 令和6年7月 全体協定変更、令和6年度協定締結 令和7年2月 スロープ新設工事着工 令和8年1月 駅舎及びスロープ竣工</p> <p>[地元説明会] JR西日本が令和6年4月24日に山城支所別館で開催。地元住民22人が参加された。</p>					
主 な 特 定 財 源						

令和6年度一般会計補正予算第1号 部局別施策の概要

(単位:千円)

科目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所管	企画戦略部 学研企画課		デジタル戦略室			
事業	209	基幹業務システム維持管理事業費				予算書 P17
市総合計画(基本計画)の位置付け	【基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり】 政策分野16 情報 施策③情報セキュリティ					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	291,960	3,464			134,199	154,297
補正額	4,504	4,504				
補正後	296,464	7,968			134,199	154,297
事業内容(施策の目的・対象・方法等)	<p>【令和6年10月児童手当制度拡充対応システム改修】 こども未来戦略(令和5年12月22日閣議決定)の「加速化プラン」に基づく令和6年10月からの児童手当制度の拡充に対応するためのシステム改修。 当初予算において、支給要件となる所得制限の撤廃、支給期間を中学生までから高校生年代までとするためのシステム改修経費(1,947千円)を計上しており、今回、支払期の変更(年3回から年6回)に対応するための児童手当システム改修費用として、電算システム改修委託料(628千円)を増額する。</p> <p>【社会保障・税番号制度次期中間サーバー構築に対する負担金】 マイナンバー、団体内統合宛名番号等、住民に割り振られた番号について名寄せを行い、各システムから情報照会等の連携を行うための中間サーバーについて、現行システムの保守期限が到来。 地方公共団体情報システム機構(J-LIS)が進める令和7年度での次期(三次)システムへの移行に向けたシステム構築に要する経費に対して、社会保障・税番号制度中間サーバー利用負担金(3,876千円)を計上する。</p>					
主な特定財源	社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:3,876千円 子ども・子育て支援事業費国庫補助金:628千円					

科目	款	商工費	項	商工費	目	商工総務費
所管	企画戦略部 観光商工課					
事業	3853	首都圏人材京都還流促進事業費				予算書 P19
市総合計画(基本計画)の位置付け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策②商工業					
事業期間	令和元年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,600	800	400			400
補正額	1,000	500	250			250
補正後	2,600	1,300	650			650
事業内容(施策の目的・対象・方法等)	<p>【移住支援金】 東京圏から木津川市への移住及び定住を促進するため、一定の条件を満たす方を対象に移住支援事業補助金を交付するもので、当初予算において計上した2人以上の世帯に対する支援金1世帯を上回る2世帯の申請が見込まれるため、1世帯分の移住支援金(1,000千円)を増額する。</p> <p>[申請が見込まれる世帯] 令和6年3月に兜台地域(1世帯)と城山台地域(1世帯)に転入済</p> <p>[補助金額] 対象者が属する世帯の世帯員が2人以上の世帯 1,000千円</p>					
主な特定財源	デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ):500千円 京都府移住支援事業補助金:250千円					

総務部

補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費	
所 管	総務部 総務課						
事 業	3343	自治振興事業費				予算書	P17
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野7 協働 施策②地域コミュニティ						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	23,765						23,765
補 正 額	5,000					5,000	
補 正 後	28,765					5,000	23,765
事 業 内 容 (施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等)	<p>【一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)】 コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、区や自治会などの団体が行う地域コミュニティ活動等を促進する事業に対して助成金が交付されるもので、令和6年度コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)の採択を受けたことに伴い、コミュニティ助成事業補助金を交付する。</p> <p>[採択された団体・内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山台八丁目自治会:2,500,000円 (テント、パソコン・プリンタ・プロジェクター、空気清浄機、スポットクーラーなど) ・相楽台9丁目自治会:2,500,000円 (エアコン、冷凍冷蔵庫、スタッキングテーブルなど) 						
主 な 特 定 財 源	コミュニティ助成事業助成金:5,000千円						

健康福祉部

補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費	
所 管	健康福祉部 高齢介護課						
事 業	3909	高齢者健康増進・移動支援モデル事業費				予算書	P17
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策②高齢者福祉						
事 業 期 間	令和6年度から			新規・継続		新規	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源	
補 正 前							
補 正 額	8,305	4,152		4,100		53	
補 正 後	8,305	4,152		4,100		53	
事 業 内 容 (施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等)	<p>過疎地域の指定を受け、高齢化率が極めて高い南加茂台地域に暮らす高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、生活に必要な移動手段と外出機会の創出を支援することを目的として、高齢者健康増進・移動支援モデル事業を行う。</p> <p>[支援対象] 南加茂台地域の高齢者(介助者の同乗可)</p> <p>[運行地域] 原則、加茂地域内とする。</p> <p>[事業内容] ・普通自動車1台(5人乗り)を使用した事業者への運行業務委託による高齢者の移動支援 ・AI運行支援管理システムを用いた運行管理業務委託による乗降場所への最適な時間設定</p> <p>[利用料金] 当面の間、無料とする。</p>						
主 な 特 定 財 源	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ):4,152千円 過疎対策事業債:4,100千円						

令和6年度一般会計補正予算第1号 部局別施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	1305	予防接種事業費				予算書 P17
市総合計画 (基本計画) の位置付け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野3 健康 施策①保健・医療					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	360,716		175			360,541
補正額	181,399				112,548	68,851
補正後	542,115		175		112,548	429,392
事業内容 (施策の目的・ 対象・方法等)	<p>【新型コロナワクチン定期接種の実施】 令和6年4月より、新型コロナウイルス感染症が予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、個人の重症化予防により重症者を減らすことを目的に、定期的接種を実施することが国から示されたこと受け、本市において秋冬に当該接種を実施するための経費を計上する。</p> <p>[接種対象者]※令和5年秋開始接種の状況を踏まえ約13,500人を想定。 ①65歳以上の方、②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方 [自己負担額] 相楽医師会等との協議を経て今後決定。 [接種可能医療機関] 個別接種実施医療機関</p> <p>【京都府国民健康保険団体連合会予防接種広域化事業システム改修負担金】 令和6年4月1日から5種混合ワクチン及び小児肺炎球菌ワクチン(15価)が定期接種化されたことに伴い、京都府国民健康保険団体連合会システム改修に対する負担金(69千円)を計上する。</p>					
主な特定財源	ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金:112,548千円					

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費
所 管	健康福祉部 こども未来課 こども家庭支援室					
事 業	3845	母子保健事業費				予算書 P17
市総合計画 (基本計画) の位置付け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きるこどもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策②母子保健					
事業期間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	73,330	7,180				66,150
補正額	2,798	922				1,876
補正後	76,128	8,102				68,026
事業内容 (施策の目的・ 対象・方法等)	<p>【1か月児健康診査の医師会への委託】 令和6年4月から新たに開始した1か月児の健康診査費用の助成について、京都府と京都府医師会との間で調整が整ったことを契機に、奈良県医師会との間でも集合委託契約の締結について調整が整ったことから、1か月児健康診査委託料(5,475円/件)を計上する。 集合委託契約の締結によって、京都府及び奈良県医師会に所属する医療機関において受診した1か月児健康診査については、市が発行した受診券を提示することで、助成限度額(5,475円)の範囲内において市が直接、医療機関に委託料として支払う仕組みとなり、保護者の方の手続きの利便性向上による更なる受診機会の確保を図る。</p> <p>[京都府及び奈良県医師会所属医療機関での受診想定] 約646人を見込む。</p> <p>※令和6年4月から6月受診分については、流用により対応。</p>					
主な特定財源	母子保健衛生費国庫補助金:922千円					

建設部

補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	建設部 農政課					
事 業	3560	地域農業再生事業費				予算書 P19
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間	平成24年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	20,552		20,232			320
補 正 額	1,280		1,280			
補 正 後	21,832		21,512			320
事 業 内 容 (施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等)	<p>【農作物高温対策支援事業】 令和5年度における農作物の高温被害により、府内農家の経営状況が悪化したことを踏まえ、京都府の令和5年度2月補正予算で措置された高温対策支援事業を活用した高温対策設備の整備支援。</p> <p>[実施主体]市内の3法人 [実施内容]①井戸の設置 ②循環扇と井戸の設置 ③循環扇と換気扇の設置 [補助金額]農林水産業費補助金1,280千円(補助率1/2)</p>					
主 な 特 定 財 源	農作物高温対策事業府補助金:1,280千円					

令和6年度一般会計補正予算第1号 繰越明許費の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	節	細々節	金額	理由	担当課	区分	
2	総務費	1 総務管理費	7 企画費	JR上狛駅スロープ設置事業	55,120	12 委託料	工事委託料	55,120	<p>地質調査の結果、JR上狛駅の地盤が想定より脆弱であることが判明、安全性の観点からJR上狛駅舎も含めた地盤改良や設計の見直しの必要が生じたことで、年度内の完了が困難となったため。 令和6年度協定として、既定予算に今回の補正予算計上額を加えた額を限度額として繰り越すもの。</p> <p>【スケジュール(予定)】 令和6年7月 全体協定変更、令和6年度協定締結 令和7年2月 スロープ新設工事着工 令和8年1月 駅舎及びスロープ竣工</p> <p>【完了予定日】 令和8年1月30日</p>	学研企画課	新規
8	消防費	1 消防費	5 災害対策費	トイレカー整備事業	31,673	11 役務費	リサイクル手数料	11	<p>令和6年能登半島地震を契機とした需要の高まりなどによって、車体の供給が追いついておらず、年度内での納入が困難となったため。</p> <p>【スケジュール(予定)】 令和6年7月 入札公告 令和6年8月 入札 令和6年9月 業者決定、契約</p> <p>【完了予定日】 令和8年3月31日</p>	危機管理課	新規
					自動車登録手数料	303					
					自動車損害保険料	14					
				17 備品購入費	自動車購入費	31,320					
					26 公課費	自動車重量税	25				

令和6年度一般会計補正予算第1号 債務負担行為補正の概要

追加

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額	内 容
木津川市立学校給食センター 給食調理・配送業務委託 (学 校 教 育 課)	令和6年度～令和11年度	1,606,000	<p>【概要】 市内すべての学校給食にかかる調理等の業務を民間企業に委託し、民間企業が有する業務や食品衛生等に関するノウハウを最大限に活用し、「安心安全な学校給食」を推進する。</p> <p>【限度額】 1,606,000千円(令和6年度:0千円、令和7年度～令和11年度まで毎年度321,200千円)</p> <p>【スケジュール等(予定)】 事業者選定:令和6年7月～9月(プロポーザル方式) 委託準備期間:令和6年9月～令和7年3月 委託業務機関:令和7年4月～令和12年3月</p>

【地方創生推進タイプ】

(単位:千円)

No.	事業名 (申請事業名)	事業概要	関係市町村	予算事業名 (所管課)	対象経費	対象事業費	既充当額	1号補正額	交付金 充当額	令和6年度実施内容
1	首都圏人材京都還流促進事業	京都府が府内関係市町村と連携し、移住支援金対象企業と首都圏在住者とのマッチングの促進を図るため、移住者に支援金を給付し、目指す将来像の実現を図る。	京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、木津川市、井手町、和束町	【3853】首都圏人材京都還流促進事業費(観光商工課)	首都圏からの移住者補助金	当初 1,600 補正1号 1,000	800	500	1,300	*就業のマッチング支援と一体となった支援金の給付を伴う移住支援を実施し、首都圏からの人材還流に取り組む。
2	お茶の京都推進事業 (あなたとともに「心やすらぎ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業～)	お茶の京都DMO協議会負担金	宇治以南12市町村	【1705】観光振興事業費(観光商工課)	お茶の京都DMO協議会負担金	当初 4,556	2,278	0	2,278	*お茶の京都地域の既存の幅広い観光地域づくり関連組織や団体等と連携し、各地域の個別の取組みを調整する。また、お茶の京都博の取組みを活かした地域全体の効果的な情報発信及びワンストップ窓口に取り組む。
3	山背古道アナログ遊びプロジェクト (あなたとともに「心やすらぎ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業～)	南山城の山際を、緩やかにうねりながら続く小径の「山背古道」を構成する城陽市、木津川市、井手町の3市町が連携し、広域観光ルートとして整備し、関係人口の創出に向けた交流の場とすると共に、観光から移住定住につなげる地域づくりを目指す。	城陽市・井手町・木津川市	【1705】観光振興事業費(観光商工課)	山背古道推進協議会負担金	当初 500	250	0	250	*28年度に整備したアプリを活かし、デジタル機器を活用した「アナログ遊び」をテーマに「祖父母・親・子」3世代で楽しめるイベントを引き続き実施する。また、古道沿線店舗や企業の協賛を募り、おもてなし施設(まちかど案内所)の拡充に努め沿線振興エリア内での消費喚起を行う。 *ウォーキングとともに謎解きラリーを開催し、歩く楽しみに加え、謎解きをすることで、能動的にまちの魅力を知ってもらう。
4	木津川アート事業 (アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業)	市が有する豊かな自然環境や歴史・文化の中に、全国公募作家による「現代アート」を取り入れ、新たな市の魅力の再発見と誘客を図り、地域活性化に取り組む。	—	【1705】観光振興事業費(観光商工課) 【3590】地域活性化協働事業費(観光商工課)	木津川アート業務委託料 観光振興事業委託料	当初 6,700	3,350	0	3,350	*市が有する豊かな自然環境や歴史・文化の中に「現代アート」を取り入れ、新たな市の魅力の再発見と誘客を図り、地域活性化に取り組む。
5	ニューノーマル社会におけるバーチャルコミュニティ「きづがわいい」創造事業 (一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できるまちづくり)	子育て世代が「安心して、楽しみながら子育てが出来る支援の充実」を図るため、それぞれの事情にあった子育てに関する情報を受け取れるような仕組みづくりをする。また、全ての世代に情報をお届けするオールインワン情報発信のツールを構築する。	—	【201】情報システム構築運用事業費(デジタル戦略室) 【1705】観光振興事業費(観光商工課)	ウェブツールクラウドサービス使用料 印刷製本費	当初 2,490	1,245	0	1,245	*予防接種管理、成長記録、健診など母子手帳に必要な情報を一元管理できる子育てに特化したアプリで、子育て支援を図る。 また、木津川市公式LINEアカウントを総合的な情報発信ツールとして活用していく。
小計						16,846	7,923	500	8,423	

【デジタル実装タイプ】

(単位:千円)

No.	事業名 (申請事業名)	事業概要	関係市町村	予算事業名 (所管課)	対象経費	対象事業費	既充当額	1号補正額	交付金 充当額	令和6年度実施内容
1	「行かない」×「書かない」窓口による「待たない窓口」推進事業	市役所窓口改革の一環として、①本人確認が必要な申請、②手数料等料金が発生する申請についてLINEアプリを用いて行政手続きのオンライン化(行かない窓口)を推進する。また、市民課に導入している「書かない窓口」の横展開を行い、窓口の混雑緩和や手軽なデジタルツールを用いた市民サービスの向上を図る。	—	【201】情報システム構築運用事業費(デジタル戦略室)	サービス利用料 公的個人認証使用料 会計年度任用職員人件費及び旅費 消耗品費 機器保守料	当初 14,623	7,311	0	7,311	*行かない窓口(LINE申請)住民票、戸籍、所得・(非)課税証明書等手数料支払いや運転免許証による本人確認が発生する証明書がマイナンバーカードの公的認証を使用しLINEアプリ(※ブラウザ版有)で対応可能とする。 *書かない窓口システムシステムにより氏名、住所、生年月日、世帯情報等の住民票記載の情報を申請様式に転記し、市民の申請書記入の手間を減らす。
2	窓口における字幕表示システムの導入事業	言葉をリアルタイムで変換し字幕表示(日本語・外国語)するシステムを導入し、母国語しか話せない外国人や聴こえに不自由のある方とのスムーズなコミュニケーションを図る。	—	【465】住民基本台帳ネットワークシステム事業費(市民課)	システムパッケージ料 システムアプリケーション料 システム設置料 Wi-Fi初期設定料 クラウドサービス料 Wi-Fi通信料	当初 938	469	0	469	*既存の亚克力板に字幕表示用の透明シートを貼付し、市職員がマイクに向かって話した言葉を、亚克力板の横に置いている小型のプロジェクトから字幕を映し出すシステムの構築する。市民課の窓口のうち1つのブースに設置するが、他部署についても活用可能なものとする。
3	高齢者健康増進・移動支援モデル事業	過疎地域の指定を受け、高齢化率が極めて高い南加茂台地域に暮らす高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、生活に必要な移動手段と外出機会の創出を支援する。	—	【3909】高齢者健康増進・移動支援モデル事業費(高齢介護課)	高齢者健康増進・移動支援モデル事業委託料	補正1号 8,305	0	4,152	4,152	*普通自動車1台(5人乗り)を使用した事業者への運行業務委託による高齢者の移動支援を行うことで、外出意欲を向上し介護予防につなげる。 AIを活用した運行支援管理システムを用いた運行管理業務委託によって乗降場所への最適な時間設定を可能とし、効率的な移動支援を実現する。
小計						23,866	7,780	4,152	11,932	
合計						40,712	15,703	4,652	20,355	